

## ほっとサロン（親の会）

毎月、ほっとゆっくりおしゃべりできるサロンを開いています。親自身が、自分の思いを他の親の方たちと共有し合っていく場として開いています。フリースクール会員の保護者にかぎらず、どなたでも参加できます。

日時： 毎月 第3水曜日 10:30～12:30

奇数月 第1金曜日 18:30～20:30

参加費：一般 800 円／保護者会員 200 円

NPO・支援会員 300 円



●メールマガジン：ほっとサロン（親の会）や講演会、学習会などのお知らせを、月1回くらい配信しています。登録希望の方はメールアドレス、氏名、「メルマガ登録希望」と明記のうえ下記まで連絡ください（どなたでも）。 [info@foro.jp](mailto:info@foro.jp)



*foro*  
フォロ

親の相談窓口・親の会

相談窓口

ほっとサロン（親の会）

メルマガ

特定非営利活動法人フォロ  
〒540-0036  
大阪市中央区船越町 1-5-1  
Tel:06-6946-1507  
Fax:06-6946-1577  
E-mail: [info@foro.jp](mailto:info@foro.jp)

## 相談窓口

子どもが学校に行けない、行かない、行きしぶっているとき、あるいは学齢期を過ぎてひきこもっている、働けないというとき、本人はどうしてこうなるのか、うまく説明できないまま、苦しんでいたたり、悩んでいることと思います。また、それをそばで見守る親もまた、自分を責めてみたり、原因を探して葛藤したりと、たいへんつらい日々を過ごされているのではないのでしょうか。

フォロ「親の相談窓口」は、おもに親が自分の思いを相談できる窓口です。親も一人の人間として、苦しさ、悲しさ、やりきれなさなど、たくさんの思いを抱えながら、この生きにくい社会のなかで生きているのに、ややもすると、“親”という立場ゆえに、子どもとか、配偶者とか、まわりの人に遠慮して、自分の気持ちを押し込めてしまうことがあります。そういうさまざまな思いを出せる場として、利用していただければと思います。

また、子どものことや、何を大切にしていけばいいのか、ともに考え合えるような場にしていただければと願っています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

・電話受付：月・火・木・金 14時～22時（祝日はのぞく）

**090-4277-9770**

※ネットからも申込みできます。

<http://www.foro.jp/parents/>

・面談 初回 3500円（50分）5000円（90分）  
2回目～3000円（50分）4000円（90分）  
保護者会員は月1回まで無料、2回目以降3000円（50分）

※続けて関わっていただく場合は、ぜひ保護者会員（月額3000円）にご加入いただければと思います。

## 相談の受け手

### 里中 和子

子ども2人が不登校。学校に行かない子と親の会（大阪）世話人の1人。ほっとタイム（親の会 in 藤井寺）代表。関西スクールソーシャルワーク研究会会員。フォロ理事。親の立場どうし、ほっこりざっくばらんにお話できたらと思います。



### 加藤 直人

代表理事／精神保健福祉士・社会福祉士

2001年フォロ設立時から3年半ほどスタッフをしていました。その後、精神科医療機関・地域生活支援センター、大阪障害者職業センターなどで、心の病を抱えて生活することや働くことの相談支援を経て、現在、フォロ代表理事のほか、京都府定時制高校・中学校のスクールソーシャルワーカーをしています。



### 山下 耕平

フォロ事務局長、なるにわ（18歳以上の居場所）コーディネーター。大学を中退後、フリースクールスタッフを経て、1998年、『不登校新聞』創刊時から8年ほど編集長を務めました。現在は、フォロのほか、不登校新聞社理事、関西学院大学で非常勤講師など。著書に『迷子の時代を生き抜くために』（北大路書房）、共著に『名前のない生きづらさ』（子どもの風出版会）。



※相談において、もし相談者と相談の受け手との間に齟齬があった場合は、フォロ相談事業部として、ほかの受け手と交代するなど、調整をはかります。